

テーマ展

「香川県埋蔵文化財センター発掘調査速報展— 令和2年度の調査—」を開催します

香川県埋蔵文化財センターでは、令和2年度、城泉遺跡など6遺跡の発掘調査を実施しました。これらの遺跡では弥生時代から江戸時代までの、建物跡や土器など、人々が暮らしたさまざまな痕跡が見つかり、地域の歴史を知るうえで新しい成果を得ることができました。また、朝日新聞文化財団助成金を活用して県指定史跡である高松市茶臼山古墳から出土した鉄器の保存処理を行うことができました。

今回の展示では、出土品や写真パネルを用いて、昨年度の発掘調査成果や保存処理が終了した高松市茶臼山古墳出土鉄器を紹介します。

1 会期

令和3年7月16日(金曜日)～9月14日(火曜日)

9時～17時まで

休館日 土曜日、日曜日、祝日

2 会場

香川県埋蔵文化財センター 第2展示室

坂出市府中町南谷 5001-4 電話 0877-48-2191

3 観覧料 無料

4 展示資料

しろいずみ なかやま かみみちいけひがし おうみじんじゃしも
城泉遺跡・中山遺跡・上道池東遺跡・青海神社下
おきみなみ おかとおだ たかまつしちゃうすやま
遺跡・沖南遺跡・岡遠田遺跡・高松市茶臼山古墳か
ら出土した やよいどき すえき はじしつどき とうじき のき
まるがわら のきひらがわら せつき てつき
丸瓦・軒平瓦・石器・鉄器など61点・パネル21枚



青海神社下遺跡



高松市茶臼山古墳出土鉄器

5 主催 香川県埋蔵文化財センター

※令和2年度朝日新聞文化財団助成金による保存処理実施資料